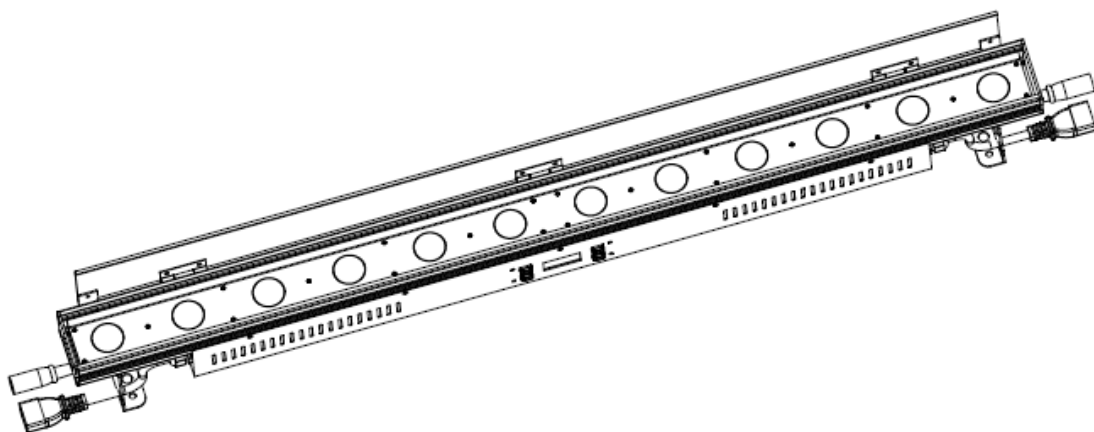




ULTRA HEX BAR 12



取扱説明書 Ver1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	3
安全上の注意	4
動作モード	5
各モードの設定	5
ADJ RFC コントローラー(別売)	11
DMX チャート	12
カラーマクロ	17
Photometric Chart	18
ディマーカーブ	18
メンテナンス	19
故障かな?と思ったら	19

はじめに

AMERICAN DJ ULTRA HEX BAR 12 をご購入いただき、まことにありがとうございます。
ULTRA HEX BAR 12 は、10W の HEX(6-in-1) RGBWA + UV LED を 12 個搭載したバータイプの LED ウォッシャーです。本製品の性能を最大限に発揮させ、安全に、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱い説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- マルチカラー対応
- 6 つの動作モード
- ディマー: 0 - 100%
- サウンド・アクティブ・モード用マイク内蔵
- DMX 512 制御
- 3 ピン DMX コネクター
- DMX モード: 6、7、8、12、36 チャンネルモード
- ADJ RFC リモコン対応

製品仕様

モデル	ULTRA HEX BAR 12
電源	AC100V 50/60Hz
LED	12 x 10W 6-in-1 Hex LED
ビーム角	40 度
消費電力	90W
色	RGBWA+UV
寸法	幅 1020 x 奥行き 70 x 高さ 122 mm
重量	4.7 kg
ヒューズ	2A

※製品の仕様は改良のため予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物等を置かないようにご注意ください。
13. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようにご注意ください。感電や火災の原因となります。
14. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
15. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
16. メンテナンス以外の目的において、本製品を分解しないでください。

動作モード

ULTRA HEX BAR 12 には 6 種類の動作モードがあります。

サウンドアクティブモード	内蔵マイクで感知した音に反応してカラーが変わります。
プログラムモード	内蔵プログラムで動作します。
スタティックカラーモード	63色のカラーから、使用するカラーを選択します。
オートモード	フェードを行いながらカラーが変化します。
RGBA & UV ディマーモード	RGBA&UV の明度を個別に調整します。
DMX モード	DMX コントローラーなどで灯体を制御します。

各モードの設定

【 DMXモード 】

外部DMXコントローラーで制御を行います。ULTRA HEX BAR 12 では、4 つの DMX モードを使用することができます。

1. DMX MODE が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「ADDR:001」～「ADDR:512」のいずれかが表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い DMX スタートアドレスを設定します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、「CHAN:06」「CHAN:10」「CHAN:12」「CHAN36」から希望のチャンネルモードを設定します。
6. 「SET UP」ボタンを押します。

【 RGBWA & UV ディマーモード 】

RGBWA それぞれの輝度を調整します。

1. MANUAL が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. ディスプレイに「RED:000」～「RED:255」の何れかが表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い「赤」の明度を設定します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「GREN:000」～「GREN:255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「緑」の明度を設定します。
6. 「SET UP」ボタンを押します。
7. 「BLUE:000」～「BLUE:255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「青」の明度を設定します。
8. 「SET UP」ボタンを押します。
9. 「WHIT:000」～「WHIT:255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「白」の明度を設定します。
10. 「SET UP」ボタンを押します。
11. 「AMBE:000」～「AMBE:255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「アンバー」の明度を設定します。
12. 「SET UP」ボタンを押します。
13. 「UV:000」～「UV:255」の何れかが表示されるまで「UP」「DOWN」ボタンを使い、「UV」の明度を設定します。
14. 「SET UP」ボタンを押します。
15. 「STRO:00」～「STRO:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「STRO:00」でフラッシュ OFF、「STRO:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
16. 「SET UP」ボタンを押します。

【 スタティックカラーモード 】

プリセットされたカラーを呼び出します。

1. CLR MACS が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. ディスプレイに「COLOR:01」～「COLOR:63」のいずれかが表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のカラーを選択します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「STATIC STRO:00」～「STATIC STRO:15」のいずれかが表示されます。数字はフラッシュのスピードを表します。「STATIC STRO:00」のときフラッシュ OFF、「STATIC STRO:15」のときフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望の値に設定します。

【 プログラムモード 】

内蔵のプログラムで動作します。

1. PROG RUN が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. ディスプレイに「PROG:01」～「PROG:20」のいずれかが表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望のプログラムを選択します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「SPEED:01」～「SPEED:99」のいずれかが表示されます。数字はプログラムの動作スピードを表します。「SPEED:01」のとき最も遅く、「SPEED:99」のとき最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
6. 「SET UP」ボタンを押します。
7. 「FADE:01」～「FADE:99」のいずれかが表示されます。数字はフェードスピードを表します。「FADE:01」のとき最も遅く、「FADE:99」のとき最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
8. 「SET UP」ボタンを押します。
9. 「STRO:00」～「STRO:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「STRO:00」のときフラッシュ OFF、「STRO:15」のときフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
10. 「SET UP」ボタンを押します。

【 オートランモード 】

オートランモードにより動作します。

1. AUTO RUN が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「SET UP」ボタンを押します。
3. 「SPEED:01」～「SPEED:16」のいずれかが表示されます。数字はプログラムの動作スピードを表します。「SPEED:01」のとき最も遅く、「SPEED:16」のとき最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。
5. 「FADE:01」～「FADE:16」のいずれかが表示されます。数字はフェードスピードを表します。「FADE:01」のとき最も遅く、「FADE:16」のとき最も早く動作します。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
6. 「SET UP」ボタンを押します。
7. 「STRO:00」～「STRO:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「STRO:00」のときフラッシュ OFF、「STRO:15」のときフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
8. 「SET UP」ボタンを押します。

【 サウンドアクティブモード 】

内蔵マイクに感知した音に反応してカラーが変わります。

1. 「SOUND PRO:00」～「SOUND PRO:16」のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。数字は、内蔵マイクの感度を表します。「SOUND PRO:00」のとき、サウンドアクティブオフ、「SOUND PRO:01」のとき感度が最も低く、「SOUND PRO:16」で感度が最も高くなります。
2. 「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の感度に設定します。
3. 「SET UP」ボタンを押します。
4. 「STRO:00」～「STRO:15」のいずれかが表示されます。数字は点滅のスピードを表します。「STRO:00」でフラッシュ OFF、「STRO:15」でフラッシュ速度が最も速くなります。「UP」「DOWN」ボタンを使い希望の値に設定します。
5. 「SET UP」ボタンを押します。

【 ADJ RFC リモコン 】

ADJ RFC リモコン(別売り)を有効にします。

1. OTHER が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. ディスプレイに RF:ON、RF:OFF のいずれかが表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、RFC リモコンの有効/無効を選択します。

【 DMX ステート 】

DMX 信号が無くなったときに実行するモードを選択します。

1. DMX MODE が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. ディスプレイに「NO:XXXX」が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、DMX ステートモードを選択します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。

DMX ステート

- NO:BLACK(ブラックアウト):スタンバイモード
- NO:HOLD(最後の状態):最後にセットした DMX の状態
- NO:AUTO(Auto Run):オートランモード

【 デイマーカーブ 】

デイマーカーブの設定を行います。

1. DMX MODE が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
 2. 「dr-0」～「dr-4」のいずれかが表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
 3. 「UP」「DOWN」ボタンを使い、希望のデイマーカーブを選択します。
 4. 「SET UP」ボタンを押します。
- 0 - Standard
 - 1 - Stage
 - 2 - TV
 - 3 - Architectural
 - 4 - Theatre

【 マスター・スレーブ設定 】

DMX ケーブルで接続した複数の ULTRA HEX BAR 12 を同期させることができます。

1. マスターとなる ULTRA HEX BAR 12 の DMX 出力と、スレーブとなる ULTRA HEX BAR 12 の DMX 入力を接続します。
2. スレーブとなる ULTRA HEX BAR 12 の「MODE」ボタンを押してディスプレイに「SLAu」と表示させます。
3. マスターとなる ULTRA HEX BAR 12 をサウンドアクティブなど任意の動作モードに設定します。

【 LED ディスプレイ LOCK 】

30 秒以上操作がなかった場合、LED ディスプレイを LOCK する設定を行います。

1. OTHER が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. LOCK:ON、LOCK:OFF が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」「DOWN」ボタンを押して ON/OFF を選択します。
4. 「SET UP」ボタンを押します。

【 LED ディスプレイ OFF 】

30 秒以上操作がなかった場合、LED ディスプレイを消灯する設定を行います。

5. OTHER が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
6. BLGT:ON、BLGT:OFF が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
7. 「UP」「DOWN」ボタンを押して ON/OFF を選択します。
8. 「SET UP」ボタンを押します。

ADJ RFC コントローラー(別売)

ADJ RFC コントローラーを使用して下記表の機能をリモート制御することができます。制御できる距離は最大 46mです。

ADJ RFC ボタン機能対応表

ボタンの名称	機能
BLACKOUT	ブラックアウト(消灯)
AUTO RUN	カラーフェードモードとカラーチェンジモードの切り替え +/-ボタンを使用して、カラーフェードモードとカラーチェンジモードそれぞれ 8 種類のプログラムから 1 つ選択
SELECTION PROGRAM	スタティックカラーモードに切り替え。+/-ボタンを使用して 8 種類の色から 1 つを選択。
FLASH	ストロボモード有効。+/-ボタンを使用してストロボ・スピードを調整。
SPEED	カラーフェードモードとカラーチェンジモードを選択し、 SPEED ボタンを押してから +/- ボタンを使用し、実行速度を調整
SOUND ACTIVE	サウンドアクティブ・モード有効/無効。+/-ボタンを使用して 8 種類のサウンドアクティブモードから 1 つを選択。 サイド SOUND ACTIVE ボタンを押し、+/-ボタンを使用してサウンド感度を調整
R G	R ボタンを押してウォームホワイト、G ボタンを押してコールドホワイトを選択。

DMX チャート

6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑 (0%– 100%)
3	0 – 255	青 (0%– 100%)
4	0 – 255	白 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー (0%– 100%)
6	0 – 255	UV (0%– 100%)

7 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑 (0%– 100%)
3	0 – 255	青 (0%– 100%)
4	0 – 255	白 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー (0%– 100%)
6	0 – 255	UV (0%– 100%)
7	0 – 255	マスターディマー (0%–100%)

8 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑 (0%– 100%)
3	0 – 255	青 (0%– 100%)
4	0 – 255	白 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー (0%– 100%)
6	0 – 255	UV (0%– 100%)
7	0 – 31 32 – 63	シャッター/ストロボ LED オフ LED オン

	64 – 95	ストロボ(遅い-速い)
	96 – 127	LED オン
	128 – 159	パルス・ストロボ(遅い-速い)
	160 – 191	LED オン
	192 – 223	ランダム・ストロボ(遅い-速い)
	224 – 255	LED オン
8	0 – 255	マスターディマー(0%– 100%)

12 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤(0%– 100%)
2	0 – 255	緑(0%– 100%)
3	0 – 255	青(0%– 100%)
4	0 – 255	白(0%– 100%)
5	0 – 255	アンバー(0%– 100%)
6	0 – 255	UV(0%– 100%)
7	0 – 255	カラーマクロ
8	0 – 31 32 – 63 64 – 95 96 – 127 128 – 159 160 – 191 192 – 223 224 – 255	シャッター/ストロボ LED オフ LED オン ストロボ(遅い-速い) LED オン パルス・ストロボ(遅い-速い) LED オン ランダム・ストロボ(遅い-速い) LED オン
9	0 – 255	マスターディマー(0%– 100%)
10	0 1 – 24 25 – 35 36 – 46 47 – 57 58 – 68 69 – 79 80 – 90	PROGRAMS OFF PROGRAM 1 PROGRAM 2 PROGRAM 3 PROGRAM 4 PROGRAM 5 PROGRAM 6 PROGRAM 7

	91 – 101	PROGRAM 8
	102 – 112	PROGRAM 9
	113 – 123	PROGRAM 10
	124 – 134	PROGRAM 11
	135 – 145	PROGRAM 12
	146 – 156	PROGRAM 13
	157 – 167	PROGRAM 14
	168 – 178	PROGRAM 15
	179 – 189	PROGRAM 16
	190 – 200	PROGRAM 17
	201 – 211	PROGRAM 18
	212 – 222	PROGRAM 19
	223 – 233	PROGRAM 20
	234 – 255	サウンドアクティブ・プログラム
11	0 – 255	プログラム速度/サウンド感度
	0 – 255	速度(遅いー速い)
	0 – 255	感度(高いー低い)
12		ディマーカーブ
	0 – 20	STANDARD
	21 – 40	STAGE
	41 – 60	TV
	61 – 80	ARCHITECTUAL
	81 – 100	THEATRE
	101 – 255	DEFAULT

チャンネル 7 が使用中はチャンネル 1-6 は動作しません。

チャンネル 10 の値が 1 – 233 の場合、チャンネル 11 はプログラムスピードをコントロールします。

36 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 – 255	赤セクション 1、2 (0%– 100%)
2	0 – 255	緑セクション 1、2 (0%– 100%)
3	0 – 255	青セクション 1、2 (0%– 100%)
4	0 – 255	白セクション 1、2 (0%– 100%)
5	0 – 255	アンバーセクション 1、2 (0%– 100%)
6	0 – 255	UV セクション 1、2 (0%– 100%)
7	0 – 255	赤セクション 3、4 (0%– 100%)
8	0 – 255	緑セクション 3、4 (0%– 100%)
9	0 – 255	青セクション 3、4 (0%– 100%)
10	0 – 255	白セクション 3、4 (0%– 100%)
11	0 – 255	アンバーセクション 3、4 (0%– 100%)
12	0 – 255	UV セクション 3、4 (0%– 100%)
13	0 – 255	赤セクション 5、6 (0%– 100%)
14	0 – 255	緑セクション 5、6 (0%– 100%)
15	0 – 255	青セクション 5、6 (0%– 100%)
16	0 – 255	白セクション 7、8 (0%– 100%)
17	0 – 255	アンバーセクション 7、8 (0%– 100%)
18	0 – 255	UV セクション 7、8 (0%– 100%)
19	0 – 255	赤セクション 7、8 (0%– 100%)
20	0 – 255	緑セクション 7、8 (0%– 100%)
21	0 – 255	青セクション 7、8 (0%– 100%)
22	0 – 255	白セクション 7、8 (0%– 100%)
23	0 – 255	アンバーセクション 7、8 (0%– 100%)
24	0 – 255	UV セクション 7、8 (0%– 100%)
25	0 – 255	赤セクション 9、10 (0%– 100%)
26	0 – 255	緑セクション 9、10 (0%– 100%)
27	0 – 255	青セクション 9、10 (0%– 100%)
28	0 – 255	白セクション 9、10 (0%– 100%)
29	0 – 255	アンバーセクション 9、10 (0%– 100%)
30	0 – 255	UV セクション 9、10 (0%– 100%)

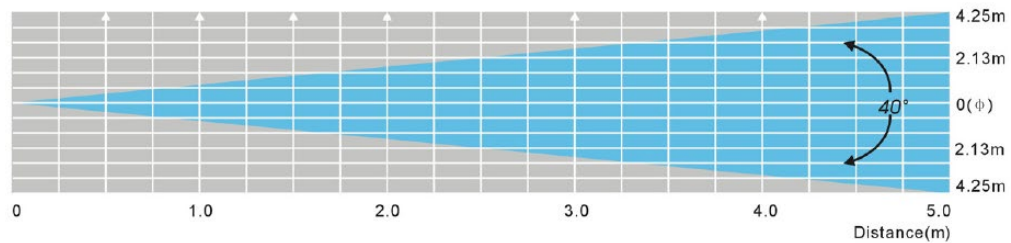
31	0 – 255	赤セクション 11、12 (0%– 100%)
32	0 – 255	緑セクション 11、12 (0%– 100%)
33	0 – 255	青セクション 11、12 (0%– 100%)
34	0 – 255	白セクション 11、12 (0%– 100%)
35	0 – 255	アンバーセクション 11、12 (0%– 100%)
36	0 – 255	UV セクション 11、12 (0%– 100%)

カラーマクロ

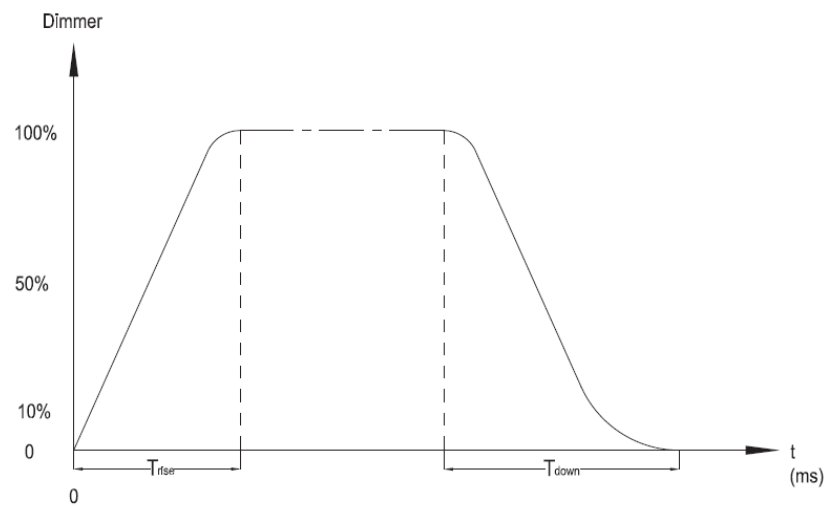
0-3=Off	64-67=B+W	128-131=G+B+W	192-195=R+B+W+A
4-7=Red	68-71=B+A	132-135=G+B+A	196-199=R+B+W+UV
8-11=Green	72-75=B+UV	136-139=G+B+UV	200-203=R+B+A+UV
12-15=Blue	76-79=W+A	140-143=G+W+A	204-207=R+W+A+UV
16-19=White	80-83=W+UV	144-147=G+W+UV	208-211=G+B+W+A
20-23=Amber	84-87=A+UV	148-151=G+A+UV	212-215=G+B+W+UV
24-27=UV	88-91=R+G+B	152-155=B+W+A	216-219=G+B+A+UV
28-31=R+G	92-95=R+G+W	156-159=B+W+UV	220-223=G+W+A+UV
32-35=R+B	96-99=R+G+A	160-163=B+A+UV	224-227=B+W+A+UV
36-39=R+W	100-103=R+G+UV	164-167=W+A+UV	228-231=R+G+B+W+A
40-43=R+A	104-107=R+B+W	168-171=R+G+B+W	232-235=R+G+B+W+UV
44-47=R+UV	108-111=R+B+A	172-175=R+G+B+A	236-239=R+G+B+A+UV
48-51=G+B	112-115=R+B+UV	176-179=R+G+B+UV	240-243=R+G+W+A+UV
52-55=G+W	116-119=R+W+A	180-183=R+G+W+A	244-247=R+B+W+A=UV
56-59=G+A	120-123=R+W+UV	184-187=R+G+W+UV	248-251=G+B+W+A+UV
60-63=G+UV	124-127=R+A+UV	188-191=R+G+A+UV	252-255=R+G+B+W+A+UV

Photometric Chart

R	D40	823	335	176	103.9	65.6	lux
G	D40	968	338	183	104.8	64.7	
B	D40	874	328	168	95.8	60.8	
W	D40	1303	552	269	148	96.8	
A	D40	529	201	95.7	53.9	35.4	
UV	D40	192	80.2	39.2	22.4	14.8	
RGBWA+UV	D40	3880	1680	810	478	286	



ディマーカーブ



Ramp Effect	0 255 OS (Fade Time)		0 255 1S (Fade Time)	
	T_{rise} (ms)	T_{down} (ms)	T_{rise} (ms)	T_{down} (ms)
Standard	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 30 日から 60 日に 1 度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。
サウンドに反応しない	マイクを叩く音、非常に静かな音、ピッチの早い連続音には反応しない場合があります。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

